

2025年12月17日
公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

～ 未来を担う高校生たちの熱意溢れる取り組みを表彰 ～
第14回イオン エコワングランプリ内閣総理大臣賞及び各賞の決定

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ(所在地:千葉県千葉市美浜区、理事長:渡邊 博之、以下「当財団」)は高校生が、日ごろ学校で取り組んでいる環境保全活動を発表し、表現力や発信力を向上させることを目的に、「イオン エコワングランプリ」を 2012 年より開催しています。14回目となる本年も、高校生が学校のクラブ単位で取り組んでいる「エコ活動」をテーマに、2025 年 12 月 13 日(土)、都内で最終審査会・表彰式を開催しました。

今年度は計 110 校から環境保全活動に関する取り組みが寄せられ、厳正なる一次・二次審査を通過した 12 校が最終審査会へ出場しました。参加各校は、活動内容やその成果、今後の展望について熱意のこもったプレゼンを行い、審査員からは、活動の独創性、継続性、そして社会への影響力など多角的な視点から質疑応答が交わされ、白熱した審査会となりました。

表彰式では、「普及・啓発部門」より内閣総理大臣賞・文部科学大臣賞・審査員特別賞、「研究・専門部門」より内閣総理大臣賞・環境大臣賞・イオンワンパーセントクラブ賞の受賞校へ、賞状と活動奨励金を授与しました。

記

<日時>

2025年12月13日(土)

<場所>

有明セントラルタワーホール&カンファレンス(東京都)

<参加者>

審査対象 12 校とその学校関係者

文部科学省 初等中等教育局教育課程課 専門官(併)教育課程第二係長

高市 和則 様

環境省 大臣官房総合政策課 環境教育推進室長(併)環境計画室長

黒部 一隆 様

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ 理事長

渡邊 廣之

<審査員長>

国立環境研究所 生物多様性領域 生態リスク評価・対策研究室 特命研究員

五箇 公一 様

<審査員>

国連環境計画・金融イニシアティブ 特別顧問

末吉 竹二郎 様

キャスター、アナウンサー、京都産業大学 客員教授

吉川 美代子 様

JICA 緒方貞子平和開発研究所 地球環境領域 研究員

野口 扶美子 様

<主催/共催>

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ/株式会社毎日新聞社

<後援>

文部科学省/環境省

<募集部門と各賞>

普及・啓発部門

内閣総理大臣賞 1 校

賞状、副賞「活動奨励金」 50 万円

文部科学大臣賞 1 校

賞状、副賞「活動奨励金」 40 万円

審査員特別賞 1 校

賞状、副賞「活動奨励金」 30 万円

研究・専門部門

内閣総理大臣賞 1 校

賞状、副賞「活動奨励金」 50 万円

環境大臣賞 1 校

賞状、副賞「活動奨励金」 40 万円

イオンワンパーセントクラブ賞 1 校

賞状、副賞「活動奨励金」 30 万円

<受賞校>

普及・啓発部門

内閣総理大臣賞

群馬県立大泉高等学校(植物バイオ研究部・微生物バイオ研究部)

日本遺産「里沼」の保全活動 ~地域に愛される湿原を目指して~

文部科学大臣賞

熊本県立八代工業高等学校(工業化学科クレヨン班)

廃棄される植物を活用したクレヨン製作と環境教育

審査員特別賞

熊本県立八代農業高等学校泉分校(グリーンライフ科)

命と向き合う高校生の挑戦と痛み

研究・専門部門

内閣総理大臣賞

宮城県農業高等学校(AQUA HOPE)

深層元肥革命 ~装置開発で挑む肥料削減と環境保全~

環境大臣賞

長崎県立諫早農業高等学校(食品科学部)

環境保全のための放置竹林削減 ~竹粉を使った平茸菌床栽培~

イオンワンパーセントクラブ賞

広島県立西条農業高等学校(自然科学部)

ウンも無駄にしない! 養コオロギで循環型バイオエコノミーを構築



普及・啓発部門 内閣総理大臣賞

群馬県立大泉高等学校



研究・専門部門 内閣総理大臣賞

宮城県農業高等学校



表彰式参加者の記念撮影

以上